平成 29 年度事業報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日

1 事業の成果 (総括)

NPO法人として、運営組織の育成強化を進め、競技スポーツと生涯スポーツの推進を活動の柱にすえて活動をする中で、充実した事業活動が展開できた。

競技スポーツにおいては、競技団体の事業への取り組みが自主的に展開され、競技の特性を活か した事業運営がなされている点が評価できる。

また、競技種目の普及においても、住民が参加しやすい事業を開催することにより、効果的な普及指導がなされ、本会との協力体制が進んできた。

一方、生涯スポーツにおいては、町民体育大会を中心にひとりでも多くの住民が参加できるような事業に加え、ニュースポーツ等手軽に取り組める種目を中心として事業を展開した。いずれの事業も実行委員会及び実施委員会を組織し、地区体育委員、役員、会員、関係機関が協力して事業運営を進める体制が確立してきた。

引き続き、地域住民の自主活動がより促進される事業展開を進めることを重要な課題とし、そのための啓発活動及び支援活動についての取り組みを進める。平成25年度より、むくのきセンター及び町内体育施設の指定管理者として、施設の管理運営及びスポーツ・文化事業を進めながら、利用者のニーズに応えるとともに、利便性を高める管理運営ができた。

ついては、これまでの成果と反省を踏まえ、指定管理第2期目にあたり、さらにサービス向上を 図れるよう、指定管理事業に取り組んでいく。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業 (本会事業及び指定管理事業)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者 の人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出金額 (千円)
スポーツ 活動開催 事業	精華町総合スポ ーツフェスティ バル	4月1日~10月1日	精華町 各施設	204 人	町内在住・在勤者 及び近隣住民 862 人	692
	せいかマラソン	11月5日	むくのきセンタ 一木津川河川敷 自転車道	105 人	397 人	943
	町民体育大会	9月10日	東光小学校	241 人	町内在住者 4,000 人	1, 853
	歩こう会	5月28日 11月26日 3月11日	三重県 奈良県 滋賀県	35 人	町内在住·在勤者 111 人	203

	ドッ ヂ ビー競技 大会	3月4日	むくのきセンタ	34 人	町内在住·在勤者 126 人	69
スポーツ活動振興	地区体育活動振 興事業	通年	精華町各地域	80 人	精華町各地域 41 地区	502
事業	スポーツ団体活動振興事業	通年	精華町各施設	240 人	スポーツ団体 連合会加盟員他 2,000 人	433
	広報発刊事業		精華町内		発刊なし	0
派遣事業	京都府民総合体 育大会市町村対 抗競技大会·交流 大会	9月2日 ~3月4日	京都府内各会場	16 人	派遣選手 301 人	1, 842
受託事業	精華町立小中学 校開放窓口業務	通年	精華町立小中学 校	19 人	精華町各種団体 66,951 人	595
	精華町立西中学 校開放管理業務	通年	精華町立西中学 校	21 人	精華町各種団体 3,216 人	484
指定管理 事業	むくのきセンタ 一・町内体育施設 維持管理事業	通年	むくのきセンタ 一・町内体育施設	21 人	精華町住民他 149,000 人	26, 782
	スポーツ・文化振 興事業	通年	むくのきセンタ ー・町内体育施設	42 人	精華町住民他 5,813人	2, 687

(2) その他の事業

本事業年度は実施なし

3 各事業の実施概要及び成果と課題

(1)特定非営利活動に係る事業

〇本会事業

【事業名】	スポーツ	スポーツ活動開催事業					
	スポーツ	ノ大会事業					
	第35回	第35回総合スポーツフェスティバル					
【事業内容】		競技種目		会 場	参加者	F-4	スタッフ
	少年野球	· 就競技	(4/1)	東光小学校	67 名	5	6名
	ソフトバ	ドレーボール競技	(4/9)	むくのきセンター	51 名	8	30 名
	卓球競技	ξ	(5/21)	むくのきセンター	32名	16	4名
	ゴルフ競	竞技	(5/23)	美加ノ原 CC	75 名	75	4名
	グラウン	/ド・ゴルフ競技	(5/21)	東光小学校	160名	40	16名
	バドミン	トン競技	(5/14)	むくのきセンター	38名	19	22 名
	ゲートホ	ドール競技	(5/20)	打越台グラウンド	78名	13	14名
	ソフトホ	ドール競技	(5/21)	打越台グラウンド	75 名	6	20名
	ソフトテ	ニス競技	(5/28)	池谷テニスコート	30名	15	9名
	テニス競	竞技	(5/28)	打越台テニスコート	24名	12	4名
	バレーオ	ドール競技	(6/4)	むくのきセンター	70名	5	10名
	空手競技	Ż	(10/1)	むくのきセンター	162名	6	65 名
		合	計		862名	220	204名
【事業概要】	●目的	各競技種目ごとの	つ競技大会	を開催することにより、	競技人口	の底上げる	を図ると
		ともに、住民のス	スポーツへ	の興味関心を高めてもら	うう一助と	する。	
	●運営	各競技団体が運営	営主体とな	り大会運営をする。			
	●内容	参加人数により、	対戦方式:	を決定し、技術レベルに	より部門別	実施も採	用する。
【事業経費】	692, 105	円					
【成果】	①幅広い	・種目への参加がある。	り、総合	スポーツフェスティバル	としての目	目的は果た	:せた。
	②高齢者	音の参加率が向上し	ているこ	とは、健康寿命を延ばす	ための健康	康保持増 近	単に一定
	の	効果があると考え	る。一層の	の参加増が望まれる。			
	③空手大	(会に幼児から小中	『高、一般	まで幅広い年齢層の参加	『があり、『	青少年育局	戈の一助
	になっ	っている。					
【課題】	①(課題))スポーツにおいて	でも、手軽	さと取り組みやすさがオ	えめられる「	中、参加源	載少の傾
		向にある種目にお	いて、参加	加者の増加が厳しい現状	である。		
	→(対策)団体種目は、チーム編成をする中心となる世話役がいるため地域での繋がりが						
		希薄である昨今の現状においては非常に厳しい状況にあり、競技の魅力をいか					
		に発信するかを検	討してい	く必要がある。そのため	うにも、競技	支団体との)連携に
		より団体競技への	参加を促	せるような普及啓発活動	かを進める。	必要がある	5。その
			-ツ教室等	の開催により、競技への	関心を高い	めていくこ	ことが重
		要である。					

【事業名】	スポーツ	スポーツ活動開催事業				
	スポーツ	スポーツ大会事業				
	第 10 回·	第 10 回せいかマラソン				
【日時】	平成 29	平成 29 年 11 月 5 日 (日)				
【会場】	木津川河	J川敷自転車道				
【事業内容】		部門		参加者数		
		ジョギングの部	2km	72名		
			3km の部	209 名		
		マラソンの部	5km の部	45 名		
			10km の部	71名		
		合 計		397 名		
【スタッフ数】	105名					
【事業概要】	●目的	ジョギングの部においては	は、気軽に走ることから走	さる楽しみを知ってもらうこ		
		とに主眼を置き、マラソン	の部においては、自己記	記録を更新する喜びを持って		
		もらう。				
		また、走ることを通して、体力の向上と健康の保持増進への一助とし、ジョギ				
		ングの部においては、ゆっ				
	●運営	各競技団体等の協力を得て	、本会が実施委員会形式	により大会運営をする。		
	●内容	部門別実施を採用する。				
【事業経費】	943, 437	<u> </u> 円				
【成果】	①各部門	月とも平均的な参加があり、	500人前後を適正数と	し、安定した参加者を確保		
	できて	ている。また、子どもから高	i齢者まで幅広い層の参加	1は、日頃、スポーツをする		
	機会が	ぶ少ない層の体を動かすこと	へのきっかけ作りになっ	た。		
	②周辺地	b域でも規模の大きいマラン	ン大会が開催されている	が、本会においては、自力		
	で運営	官できる規模で運営し、計測	チップの採用により、よ	り効率的な運営を進めなが		
	ら、地	地道に参加者を増やしていく	スタンスで取り組めた。			
	③にぎれ	ついコーナーとして、地元特	産品等の販売コーナーを	充実させ、好評であった。		
【課題】	① (課題)			の研究、スタッフへの周知		
		徹底を図ることでスムース		要がある。		
	→(対策)) 今年の反省点を整理し、次	回大会へ活かしていく。			
	②(課題))参加者や応援者が精華町に	まて楽しかった、また、	参加したいと思ってもらえ		
		るような大会となるために	、魅力ある内容にする必	要がある。		
	→(対策))さらに、地元特産品等の販	売コーナーを充実させて	、イベント性にも力を注ぎ、		
		魅力ある大会にする。				

【事業名】	スポーツ活動開催事業					
	スポーツ振興・健康普及事業					
	第 44 回町民体育大会					
【日時】	平成 29 年 9 月 10 日 (日)					
【会場】	東光小学校					
【事業内容】	種目	チーム数	参加者数	備考		
	☆団体種目					
	地区対抗綱引き	20	260 名	13 人/チーム		
	地区対抗大なわとび	22	264 名	12 人/チーム		
	地区対抗リレー	19	95 名	5人/チーム		
	地区対抗玉入れ	25	375 名	15 人/チーム		
	地区対抗ハリケーン	22	330名	15 人/チーム		
	地区対抗ゲート通し競争	22	110名	5人/チーム		
	地区対抗小学生リレー	20	100名	5人/チーム		
	☆個人種目					
	50メートル走		480名			
	なかよし競走		400名	2人一組		
	大玉ころがし		80 名			
	PAN・PAN パン食い競走		76 名			
	障害物競走		130名			
	☆その他					
	いちご体操		多数			
	精華音頭		多数			
	町長とじゃんけん大会		多数			
	☆応援者		1,300名			
	승 카	150	4,000名			
【スタッフ数】	241 名 (前日準備…75 名)					
【事業概要】	●目的 町民の健康の保持増進と親間	陸を図ることを目的	とし、スポーツ	'が住民にとって		
	身近なものとなるよう、子は)人が参加できる		
	大会を目指す。また、地域を					
	●運営 地区体育委員及び各競技団(本等の協力を得て、	本会が実行委員	会形式により大		
	会運営をする。					
		●内容 綱引きなどの地区対抗種目を中心に個人の参加できる個人種目を設定してい				
	<u>る。</u>					
【事業経費】	1,853,788 円		1.17 1-10	11 04 / ++		
【成 果】	①種目内容、団体種目の参加方法を払	坂平的に見胆したこ	とにより、参加	ルヤずく、充実		
	した内容となった。	7足がお法な源は :	砂の一口 かぶつ	しでもとうた		
	②参加地区が減少する中で、多くの町	」氏か父流を深め、		んじもりえた。		

【課	題】	①(課題)各地域により人口の年齢構成が違うため、子どもが多い地域と高齢者が多い地
		域では、種目に対するニーズに隔たりがある。そのため、限られた時間内での
		きめ細かな内容の設定が難しい。
		→(対策)引き続き、できるだけ、参加しやすい内容にしていく。
		②(課題)参加地域の減少が続いている。
		→(対策)参加地域の減少に歯止めをかけるために、いずれの地域も参加しやすい内容に
		するために、思い切った見直しを進め、参加することに魅力を感じられるよう
		な大会にしていく必要がある。

【事業名】	スポーツ活動開催事業					
	スポーツ振興・健康普及事業					
	歩こう会					
【事業内容】	開催内容	参加者	スタッフ			
	【第 160 回】					
	行き先:三重県 熊野古道方面 (バスツアー)	33名	11 名			
	開催日:平成29年5月28日(日)					
	【第 161 回】					
	行き先:奈良県 天理方面	30 名	13 名			
	開催日:平成29年11月26日(日)					
	【第 162 回】					
	行き先:滋賀県 坂本方面 48名 11名					
	開催日: 平成 30 年 3 月 11 日(日)					
	合 計	111名	35 名			
【事業概要】	●目的 ウォーキングで気持ちのいい汗をかいても	ううよう周辺	散策する。			
	●運営 事前申込をしない当日参加形式で実施し、	参加者と協力	しながらスム	ヘーズな運		
	営を行っている。バスツアーについては、	事前申し込み	を行う。			
	●内容 8 km~15 k m程度の歩きやすい距離で、周	2の史跡等に	触れる楽しみ	・も加えな		
	がら、コースを設定している。					
【事業経費】	230,600 円					
【成果】	50 代、60 代の参加が多いが、70 代以上の参加もあり、元気に生きがいを持って参加して					
	いただいている。					
【課題】	他団体においてもウォーキングのイベントが多く開作	崖されている	中、体育協会	の歩こう		
	会として、特色ある企画運営をする必要がある。					

【事業名】	スポーツ	/活動開催事業	スポーツ活動開催事業				
	スポーツ	スポーツ振興・健康普及事業					
	第 11 回	第 11 回ドッヂビー競技大会					
【日時】	平成 30	年3月4日(日)					
【会場】	むくのき	センター					
【事業内容】		開催内容	参加者数	チーム	スタッフ		
	☆ドッチ	デビー競技大会					
	低学年の部		27 名	2チーム			
	高学年以上一般の部		49 名	4チーム			
	応援観覧者		50 名				
	合 計		126 名		34 名		
【事業概要】	●目的	誰もが親しみやすいドッヂ	ビー普及を進めるために	開催する。			
	●運営	本会が実施委員会形式によ	り大会運営をする。				
	●内容	 手軽なスポーツとして小学生に体を動かす喜びを感じてもらう。					
【事業経費】	69, 204 円						
【事業改廃】	ここ数年	三、様々な団体への参加案内	を行ってきたが、なかな	:か参加チー	-ムが集まら	ず、	
	今回をも	って事業を廃止とする。					

〇京都府民総合体育大会派遣事業

	開催日	開催	出場	得点
			柏朱	
男子	9月2日(土)	向日市	敗退	10
女子	不参加	_	_	
男子	11月25日(土)	南丹市	敗退	10
女子	11月26日(日)	亀岡市	敗退	10
	11月12日(日)	舞鶴市	敗退	10
	10月15日(日)	京丹波町	敗退	10
	10月21日(土)	学 以	E4.18	1.0
テニス			以这	10
軟式野球		宇治市	敗退	10
バドミントン		長岡京市	敗退	10
男子	10月8日(日)	京丹波町	第3位	17
女子	不参加	_	_	
	10月1日(日)	八幡市	敗退	10
	11月12日(日)	宇治市	敗退	10
男子	11 日 10日(1)		敗退	10
女子	11月12日(木)	只	敗退	10
陸上競技		京都市	入賞	12.5
グラウンド・ゴルフ		京丹波町	敗退	10
ゴルフ		宇治市	敗退	10
16位(1	69.5点)26市町	叮村参加		169. 5
	女子 男子 女子 男女 男女子 レフ	男子 9月2日(土) 女子 不参加 男子 11月25日(土) 女子 11月26日(日) 11月12日(日) 10月15日(日) 10月22日(日) 10月22日(日) 10月22日(日) 12月10日(水) 男子 10月8日(日) 女子 不参加 10月1日(日) 11月12日(日) 男子 女子 11月12日(日) リンプ 11月12日(日)	開催日 市町村 男子 9月2日(土) 向日市 女子 不参加 一 男子 11月25日(土) 南丹市 女子 11月26日(日) 舞鶴市 10月15日(日) 京丹波町 10月21日(土) 10月22日(日) 京丹波町 10月22日(日) 宇治市 12月10日(水) 長岡京市 男子 10月8日(日) 京丹波町 女子 不参加 一 10月1日(日) 八幡市 11月12日(日) 京丹波町 女子 11月12日(市) 京都市 レフ 10月24日(月) 京丹波町	開催日 市町村 結果 男子 9月2日(土) 向日市 敗退 女子 不参加 一 一 男子 11月25日(土) 南丹市 敗退 女子 11月12日(日) 無鶴市 敗退 10月15日(日) 京丹波町 敗退 10月21日(土) 10月22日(日) 宇治市 敗退 10月22日(日) 宇治市 敗退 男子 10月8日(日) 京丹波町 第3位 女子 不参加 一 一 10月1日(日) 八幡市 敗退 男子 11月12日(日) 京丹波町 敗退 男子 11月12日(市) 京都市 入賞 レフ 10月24日(月) 京丹波町 敗退 レフ 10月24日(月) 京丹波町 敗退 11月9日(木) 宇治市 敗退

ソフトバレーボール	10月29日(日)	福知山市	台風のため中止
駅伝競走	2月11日(日)	福知山市	チャレンジの部

〇協力事業

実施日	場所	事業名
5月22日(月)	精華町・京田辺市	ツアー・オブ・ジャパン 走路員担当
9月3日(日)	けいはんなプラザ周辺	けいはんなサイクルレース 走路員担当
10月21日(土)	むくのきセンター	精華町子ども祭り 会場整理等担当
10月29日(日)	むくのきセンター	精華町障害児者ふれあいのつどい スポーツ担当
3月25日(日)	けいはんな記念公園	精華町お宝発見ウォーク 輪投げコーナー担当

〇指定管理事業

I. 指定期間

平成25年4月1日 から 平成30年3月31日 まで(5年間)

Ⅱ.報告期間及び管理施設の名称

○平成29年4月1日 から 平成30年3月31日 まで(1年間)

○精華町立体育館・コミュニティーセンター 施設開放日数:340 日

○打越台グラウンド・テニスコート 施設開放日数:361日

○池谷公園多目的コート 施設開放日数:361日

○木津川河川敷多目的広場 施設開放日数:340 日

Ⅲ. 管理運営業務の実施状況

1 精華町立体育館・コミュニティーセンター

- (1)管理運営・維持管理等実施状況
- ① 植栽管理に関する業務

敷地内の樹木剪定、草刈り、除草剤等の薬剤散布により良好な状態の保持に努めた。また蜂などの害虫駆除に努めた。

② 清掃管理に関する業務

クリーンスタッフ3名を雇用し、日曜日を除く毎日、常駐清掃及び定期清掃を遺漏なく実施し、館内の衛 生環境の保全に努めた。また、年末に業者による大規模清掃を実施した。

③ 保守点検・維持管理に関する業務

巡回点検並びに安全点検については、職員が見回り危険・破損箇所の確認を実施した。また定期的に設置業者、専門業者等に委託して定期点検、保守点検を実施した。

④ 警備に関する業務

開館及び閉館時に施設内を巡回した。また、休館日に、備品・破損等の点検と併せて危険箇所や不審者、不審物等の点検を行い施設内の保全に努めた。また、機械警備を導入し閉館時(22 時以降翌 8 時まで)の 遠隔監視を行った。

⑤ 軽微な修繕に関する業務

5万円以下の修繕については本会で実施した。また5万円を超える修繕については教育委員会と調整しな がら実施した。

⑥ 廃棄物処理に関する業務

定期的に施設内で発生したゴミ等の処理を行った。

⑦ 備品管理に関する業務

備品管理システムにより備品の管理を行った。10月に館内の備品点検を行い整理した。

- (2) 利用受付業務
- ① 受付・案内に関する業務

- ・施設予約システムにより、施設の空き状況の照会、仮予約・本予約の各種手続き、トレーニング室利用受付、各種事業等の申込み受付等を行った。
- ・管理備品の予約受付、貸出・返却対応等を行った。
- ・利用者のニーズに応え、対応できる場合は、当日の利用申込を受付けた。
- ・町外の団体(学校団体、マーチング、マラソンほか)など、柔軟に対応した。
- ② 利用調整に関する業務
- ・教育委員会登録団体による施設使用日程調整会議(7月、1月)を開催し、各会館別に施設の利用調整を行った。
- ・大規模大会、行事等の開催については、当日の運営がスムーズに運ぶよう担当者を決め、主催者側と事前 に駐車場や使用方法等について調整を行った。(精華町子どもまつり、障害児者ふれあいのつどい、幼稚園 運動会、高等学校マラソン大会、卒業生を送る会など)
- ③ 利用指導に関する業務
- ・一般利用者については、使用日誌を作成し、使用前に施設の利用方法などの説明を行った。トレーニング 室の利用については、利用者の希望に応じ説明などを行った。
- ④ 備品貸出に関する業務

備品貸出システムにより、備品の借用・返却手続きを行った。

(平成29年度 備品貸出件数140件 貸出備品数延べ327品)

⑤ 施設キー・照明カードの回収業務

週3日、グラウンド、テニスコートの管理点検に併せて回収を行った。一般利用者については、施設予約システムにより施設キー・照明カードの貸出、返却処理を行った。また登録団体については、申請手続きが異なるため、別途貸出簿を作成し、貸出、返却等の処理を行った。

2 町内体育施設

- (1) 管理運営·維持管理等実施状況
- ① 植栽管理業務

敷地内の樹木剪定、草刈り等を行い良好な状態の保持に努めた。打越台グラウンドについては、定期に樹木剪定を行った。木津川河川敷多目的広場については、草刈りに加え利用者の協力を得て草引きなどを行い、施設の保全に努めた。

② 清掃管理業務

打越台グラウンドについては、委託業者により週5回の清掃業務及び週1回の抜根作業を実施した。また、週1回施設の管理点検と併せ、各場内の整備、ゴミ拾い等を遺漏なく行い、施設の保全に努めた。

③ 保守点検・維持管理に関する業務

専門業者に依頼し必要な点検等を実施した。

④ 警備業務

週 1~2 回、管理点検並びに整備作業に併せ巡回点検を行い、危険物や不審物等の発見除去に努め、安全確保に努めた。

⑤ 軽微な修繕業務

5万円以下の修繕については本会で実施した。5万円を超える修繕については、教育委員会に報告し、教育 委員会で実施された。

⑥ 廃棄物処理業務

打越台グラウンドにおいては、常設のゴミかごを撤去し、施設利用者に持ち帰りを徹底した。残ったゴミは、清掃や点検時に処分し、施設の衛生管理に努めた。

Ⅳ. 自主事業

- 1 施設開放事業 (3 講座 受講者数 1,171 名)
 - ■卓球デー、ほほえみスポーツ広場、むくのき学習室
- 2 スポーツ教室事業 (6 講座 受講者数 2,205 名)
 - ■ジュニアバドミントン教室、ジュニアソフトテニス教室、卓球教室、バドミントン教室、ゲートボール 教室、ジュニア卓球教室
- 3 健康づくり事業 (9講座 受講者数 2,217名)
 - ■いきいき健康スポーツ教室、親子ファミリーバドミントン教室、夏休みスポーツ教室(高学年プログラム、低学年プログラム)、リフレッシュエクササイズ、ヨガ&ダンスフィット教室、ピラティス教室、エアロビクス教室、健康体操教室、フープエクササイズ教室
- 4 文化教室事業 (1講座 受講者数 39 名)
 - ■絵画教室
- 5 料理教室事業 (6 講座 受講者数 157 名)
 - ■親子パン教室、かんたん手作りパン教室、メンズクッキング教室、お菓子作り教室、KIDS 料理教室、むくのきクッキングスクール

V. 施設関係事業

1 打越台グラウンド・テニスコート早朝利用

利用者の利便性の向上と施設の有効活用を目的として、夏季期間中早朝から開放し、住民サービスの向上に 努めた。昨年に引き続き、テニスコートに加えグラウンドも対象とした。なお、池谷公園テニスコートは住 宅が隣接していることから騒音等、近隣住民の迷惑となる可能性があることから対象外とした。

- ■早朝利用開放期間:平成29年6月1日~9月10日 計102日間
- ■打越台グラウンド

○総開放時間数 : 204 時間

○使用時間数 : 13 時間

(内訳) 一般:2時間(1.0%) 登録団体:11時間(5.4%)

■打越台テニスコート

○総開放時間数 : 408 時間○使用時間数 : 136 時間

. 100 門

(内訳) 一般: 46 時間 (11.3%) 登録団体: 90 時間 (22.0%)

2 むくのきセンターアリーナ当日コート貸しの実施

施設の有効活用と、アンケート結果から利用者ニーズに基づき、予約・申請手続き等の受付事務を簡略化し、 利用者にとってより使いやすい施設となるよう、平成28年10月からむくのきセンターアリーナに限って、 当日、施設が空いている場合に限りコート単位で貸出しを行った。

(コート単位…バドミントンコート6面、バスケットボールハーフコート2面)

- ■コート貸し利用者
- ○件数:190件 利用者数:延べ695名
- ○件数(種目別): バドミントン83件、ソフトバレーボール12件、バスケットボール77件、卓球12件、 そのほか10件(剣道など)
- ○利用料金: 233,020円
- 3 むくのきセンタートレーニング室利用時間延長並びにポイントカードの実施

昨年に引き続き利用時間を延長し、10月からポイントカード制を導入した。

利用時間帯の延長は、平成25年(指定管理1年目)からの取り組みとして今年で5年を迎え定着してきている。 ポイントカードは、昨年度同様、新規発行は3月末で終了したが、カード使用期限を9月末まで延長することとした。(発行枚数:479枚、10ポイント達成者105名(3月末現在))

VI. その他の取り組み

1 精華町ホームページを活用した情報発信

精華町ホームページに、むくのきセンター及び町内体育施設のページを作成し、施設の案内、予約等の方法、 各種スポーツ教室等の申込案内等を掲載し、町広報誌だけでなく、広く町民に情報発信した。

- (1) 掲載内容
 - ■施設ガイド(各施設の概要、利用料金、館内平面図、利用時間、予約等の方法)
 - ■お知らせ (スポーツ・文化事業等の申込案内、休館日等)
 - ■施設利用状況(施設予約システム)
 - ■イベントカレンダー
- (2) 更新頻度
 - ■月 1~2 回程度

Ⅷ. 利用状況

- 1 施設利用状況
- (1) 精華町立体育館・コミュニティーセンター 9,400 件 110,664 名
- (2) 打越台グラウンド・テニスコート 2,848件 28,078名
- (3) 池谷公園多目的コート 1,024 件 8,308 名
- (4) 木津川河川敷多目的広場 65 件 1,950 名

Ⅲ. 利用料金の収入実績

- 1 利用料金収入 別表⑧のとおり
- (1) 精華町立体育館・コミュニティーセンター
 - ①一般利用者 5,290件 6,527,200円

- ②登録団体 409件 4,086,800円
- (2) 打越台グラウンド・テニスコート
 - ①一般利用者 1,181件 2,640,300円
 - ②登録団体 169件1,643,200円
- (3) 池谷公園多目的コート
 - ①一般利用者 344件 284,800円
 - ②登録団体 73件 306,500円

2 利用料金還付

- (1) 精華町立体育館・コミュニティーセンター 5件 22,800円
- (2) 打越台グラウンド・テニスコート 11件 29,600円
- (3) 池谷公園多目的コート 3 件 1,700 円

3 利用料金減免

- (1) 精華町立体育館・コミュニティーセンター
 - ①一般·行政 341件 2,923,700円
 - ②登録団体 371件 3,696,200円
- (2) 打越台グラウンド・テニスコート
 - ①一般·行政 12件 70,600円
 - ②登録団体 130件 1,083,400円
- (3) 池谷公園多目的コート
 - ①一般・行政 10件 21,700円
 - ②登録団体 52件 182,300円

区. 収支決算

1 収入の部

収入合計 64,675,400 円

■指定管理料 45,800,000 円

■利用料金収入 15,488,800円

■事業収入 2,853,700円

■雑収入 532,900 円

2 支出の部

支出合計 62,164,640 円

- ■指定管理総務費 36,435,180 円
- ■指定管理施設費 25,729,460 円

4 庶務の概要

○総会

- ·通常総会…平成29年6月6日
 - 第1号議案 平成28年度事業報告について
 - 第2号議案 平成28年度会計報告について
 - 以上、第1号から第2号までのいずれの議案も原案どおり承認可決されました。 報告事項 平成28年度監査報告について
- · 臨時総会…平成 30 年 3 月 20 日
 - 第1号議案 平成30年度事業計画案について
 - 第2号議案 平成30年度事業活動予算案について
 - 第3号議案 定款変更について
 - 以上、第1号から第3号までのいずれの議案も原案どおり承認可決されました。

○理事会

- ·第1回理事会…平成29年5月16日
 - 第1号議案 平成28年度事業報告について
 - 第2号議案 平成28年度会計報告について
 - 以上、第1号から第2号までのいずれの議案も原案どおり承認可決されました。
- 第2回理事会…平成30年3月2日
 - 第1号議案 平成30年度事業計画案について
 - 第2号議案 平成30年度事業活動予算案について
 - 第3号議案 定款変更について
 - 以上、第1号から第3号までのいずれの議案も原案どおり承認可決されました。

○運営委員会

- ·第1回運営委員会…平成29年4月12日
- ·第2回運営委員会…平成29年5月10日
- ·第3回運営委員会…平成29年5月31日
- ·第4回運営委員会…平成29年7月12日
- 第5回運営委員会…平成29年8月9日
- 第6回運営委員会…平成29年10月4日
- ·第7回運営委員会…平成29年11月8日
- · 第 8 回運営委員会…平成 29 年 12 月 6 日
- · 第 9 回運営委員会…平成 30 年 1 月 23 日
- ·第10回運営委員会…平成30年2月14日
- · 第 11 回運営委員会…平成 30 年 3 月 2 日

○登記事項

平成29年5月24日 資産の総額の変更登記

5 役員

会 長	杉下定己
副会長	信秋米夫
副会長	磯﨑 髙
理事長	谷 譲二
理 事	三好雅人
理事	川合正彦
理 事	松本克已
理 事	小林 猛
理事	中川清史
理 事	廣岡恵美
理事	堀口紀代美
理 事	山下真永
監事	保田剛毅
監事	村山博一

6 会員

○個人会員 43名

○団体正会員 26 団体

○賛助会員 法人1件 個人1件

団体正会員一覧

団 体 名	種 目	団 体 名	種目
卓球連盟	卓球	精北クラブ	ソフトバレーボール
バドミントン連盟	バドミントン	精華スポーツ吹矢クラブ	スポーツ吹矢
軟式野球連盟	軟式野球	精華町ゴルフ協会	ゴルフ
少年野球連盟	少年野球	精華少年剣道クラブ	剣道
バレーボール連盟	バレーボール	精華D. B. C.	ドッジボール
ゲートボール連盟	ゲートボール	京都誠風館	剣道
ソフトボール連盟	ソフトボール	Good job	バレーボール
テニス協会	テニス	精華 FIGHTING LIONS	ミニハ゛スケットホ゛ール
サッカー協会	サッカー	SEIKA BB CLUB	バスケットボール
空手道連盟	空手	苺ソフトテニス倶楽部	ソフトテニス
ソフトバレーボール連盟	ソフトバレーボール	SEIKA バスケットボールクラブ	バスケットボール
グラウンド・ゴルフ協会	グラウンド・ゴルフ	JONES ベースボールクラブ	軟式野球
精華ソフトテニスクラブ	ソフトテニス		
スマイルラリー	ファミリーバドミントン		